



令和5年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和4年8月10日

上場会社名 北野建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1866 URL <http://www.kitano.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 北野 貴裕
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 部長 (氏名) 林 和典 TEL 03-3562-2331
 四半期報告書提出予定日 令和4年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第1四半期の連結業績（令和4年4月1日～令和4年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第1四半期	12,859	△6.3	37	80.3	328	36.4	214	△19.6
4年3月期第1四半期	13,720	△7.8	20	△91.6	241	△31.0	266	23.7

(注) 包括利益 5年3月期第1四半期 479百万円 (294.1%) 4年3月期第1四半期 121百万円 (△61.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第1四半期	34.56	—
4年3月期第1四半期	42.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年3月期第1四半期	68,578	37,357	53.7	5,942.69
4年3月期	65,500	37,501	56.5	5,966.43

(参考) 自己資本 5年3月期第1四半期 36,835百万円 4年3月期 36,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
5年3月期	—	—	—	—	—
5年3月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和5年3月期の連結業績予想（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,500	35.6	2,400	0.2	2,500	△12.7	1,600	△8.0	258.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	5年3月期1Q	6,836,853株	4年3月期	6,836,853株
② 期末自己株式数	5年3月期1Q	638,329株	4年3月期	638,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	5年3月期1Q	6,198,624株	4年3月期1Q	6,204,539株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による厳しい状況が徐々に緩和され、個人消費を中心に持ち直しの動きが見られましたが、新たな変異株の蔓延により再び感染が拡大しており、依然として予断を許さない状況が続いています。また、ウクライナ情勢によって生じた地政学的リスクや原材料価格の高騰、さらには急速に進行した円安等の影響から、景気の先行きは不透明な状況となっています。引き続き新型コロナウイルス感染症対策を継続しつつ、感染拡大による社会経済活動の下振れリスクの高まりに十分注意する必要があります。

当社グループが主に事業を展開している建設業界におきましては、政府建設投資は底堅く推移しており、民間建設投資は持ち直しの動きがみられますが、受注環境の激化や建設資材価格の高騰の影響もあり、注視が必要な状況が続いています。また、連結子会社のホテル事業においては、徐々に持ち直しの動きが見られますが、コロナ前の水準には及ばず、依然として予断を許さない状況が続いています。

当社グループのセグメントの実績は次の通りです。

(建設事業)

当第1四半期連結累計期間における建設事業の業績につきましては、受注高312億26百万円、売上高123億56百万円、セグメント利益1億16百万円となりました。

(ゴルフ場事業)

ゴルフ場事業の業績につきましては、売上高86百万円、セグメント利益22百万円となりました。

(ホテル事業)

ホテル事業の業績につきましては、売上高2億34百万円、セグメント損失1億24百万円となりました。

(広告代理店事業)

広告代理店事業の業績につきましては、売上高2億2百万円、セグメント利益19百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ30億77百万円増加の685億78百万円となっています。主な変動要因としては、「受取手形・完成工事未収入金等」の60億13百万円の減少があった一方で、「現金及び預金」の79億14百万円の増加および「未成工事支出金」の12億79百万円の増加によるものです。負債の部に関しては、「短期借入金」の40億円の減少があった一方で、「未成工事受入金」の89億93百万円の増加により、前連結会計年度末に比べ32億20百万円増加の312億20百万円となりました。純資産の部に関しては、主に「利益剰余金」の減少により、前連結会計年度末に比べ1億43百万円減少の373億57百万円となっています。これらにより当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は53.7%となっています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和4年5月10日に公表いたしました通期の業績予想について、現時点で変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,906	22,821
受取手形・完成工事未収入金等	15,443	9,429
有価証券	6	21
販売用不動産	3,232	3,232
未成工事支出金	385	1,665
その他の棚卸資産	55	52
その他	1,679	1,426
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	35,695	38,636
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,965	16,307
土地	10,073	10,073
その他	6,832	6,939
減価償却累計額	△12,151	△12,641
有形固定資産合計	20,720	20,678
無形固定資産		
その他	188	187
無形固定資産合計	188	187
投資その他の資産		
投資有価証券	6,140	6,314
長期貸付金	64	61
退職給付に係る資産	913	921
繰延税金資産	17	17
その他	1,792	1,792
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	8,896	9,075
固定資産合計	29,805	29,941
資産合計	65,500	68,578

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,891	8,142
電子記録債務	4,110	4,069
短期借入金	4,000	—
未払法人税等	238	206
未成工事受入金	4,024	13,017
賞与引当金	323	567
その他の引当金	98	61
その他	2,034	1,867
流動負債合計	24,721	27,931
固定負債		
退職給付に係る負債	65	68
会員預託金	1,756	1,740
繰延税金負債	1,167	1,194
その他	288	285
固定負債合計	3,278	3,289
負債合計	27,999	31,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,116	9,116
資本剰余金	3,188	3,188
利益剰余金	24,443	24,038
自己株式	△1,951	△1,952
株主資本合計	34,796	34,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,820	1,952
繰延ヘッジ損益	39	40
為替換算調整勘定	238	366
退職給付に係る調整累計額	88	84
その他の包括利益累計額合計	2,186	2,444
非支配株主持分	517	522
純資産合計	37,501	37,357
負債純資産合計	65,500	68,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)
売上高		
完成工事高	13,134	12,217
兼業事業売上高	586	641
売上高合計	13,720	12,859
売上原価		
完成工事原価	12,161	11,180
兼業事業売上原価	492	467
売上原価合計	12,654	11,647
売上総利益		
完成工事総利益	972	1,036
兼業事業総利益	93	174
売上総利益合計	1,066	1,211
販売費及び一般管理費	1,045	1,173
営業利益	20	37
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	82	86
会員権引取差額	9	8
為替差益	126	206
その他	17	3
営業外収益合計	237	305
営業外費用		
支払利息	15	14
その他	0	0
営業外費用合計	16	14
経常利益	241	328
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	123	—
特別利益合計	123	0
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	364	328
法人税、住民税及び事業税	23	170
法人税等調整額	70	△62
法人税等合計	94	108
四半期純利益	270	220
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	266	214

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)
四半期純利益	270	220
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△296	132
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	147	129
退職給付に係る調整額	△2	△3
その他の包括利益合計	△148	258
四半期包括利益	121	479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117	472
非支配株主に係る四半期包括利益	4	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自令和3年4月1日 至令和3年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	517	70	130	140	858	—	858
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	12,751	—	—	—	12,751	—	12,751
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	13,268	70	130	140	13,609	—	13,609
その他の収益	110	—	—	—	110	—	110
外部顧客への売上高	13,379	70	130	140	13,720	—	13,720
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	1	0	8	10	△10	—
計	13,380	71	130	149	13,731	△10	13,720
セグメント利益 又は損失(△)	170	10	△170	4	14	6	20

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額6百万円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間(自令和4年4月1日 至令和4年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	330	84	234	184	833	—	833
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	11,933	—	—	—	11,933	—	11,933
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	12,263	84	234	184	12,767	—	12,767
その他の収益	92	—	—	—	92	—	92
外部顧客への売上高	12,355	84	234	184	12,859	—	12,859
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	1	0	18	20	△20	—
計	12,356	86	234	202	12,879	△20	12,859
セグメント利益 又は損失(△)	116	22	△124	19	33	3	37

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3百万円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

提出会社単独の事業の状況は、以下のとおりです。

①建設事業部門

◆受注工事高、完成工事高、繰越工事高

期別	区分	期首繰越工事高 (百万円)	期中受注工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成工事高 (百万円)	期末繰越工事高 (百万円)
前第1四半期累計期間 (自令和3年4月1日 至令和3年6月30日)	建築工事	37,764	4,039	41,803	10,998	30,805
	土木工事	10,198	3,232	13,430	2,136	11,294
	計	47,962	7,271	55,233	13,134	42,099
当第1四半期累計期間 (自令和4年4月1日 至令和4年6月30日)	建築工事	51,007	29,706	80,714	10,665	70,048
	土木工事	10,142	1,519	11,662	1,551	10,110
	計	61,150	31,226	92,376	12,217	80,159

(注) ・ 前事業年度以前に受注した工事で契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額を含めています。したがって、期中完成工事高にもかかる増減額が含まれます。

・ 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致します。

◆受注工事高

工事の受注方法は、特命と競争に大別されます。

期別	区分	特命 (%)	競争 (%)	計 (%)
前第1四半期累計期間 自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日	建築工事	27.1	72.9	100.0
	土木工事	3.4	96.6	100.0
	計	16.5	83.5	100.0
当第1四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日	建築工事	73.1	26.9	100.0
	土木工事	32.8	67.2	100.0
	計	71.2	28.8	100.0

(注) 百分比は請負金額比です。

◆完成工事高

期別	区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
前第1四半期累計期間 自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日	建築工事	1,638	9,360	10,998
	土木工事	1,700	435	2,136
	計	3,338	9,795	13,134
当第1四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日	建築工事	217	10,448	10,665
	土木工事	1,224	327	1,551
	計	1,442	10,775	12,217

◆繰越工事高 (令和4年6月30日現在)

区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
建築工事	1,528	68,520	70,048
土木工事	9,357	753	10,110
計	10,885	69,273	80,159